



「つるみ在宅ケアネットワーク連携ノート」の配布を しております

つるみ在宅ケアネットワーク推進検討委員会で発案された「**つるみ在宅ケアネットワーク連携ノート**」は、平成24年から活用が開始になり、当初はA4版を、鶴見区内にお住まいの方で、鶴見区医師会の先生が往診に入られている方に主治医から直接お渡ししているノートです。平成28年には外来通院中でも使用しただけのようにA5版も作成いたしました。通院中のお一人暮らしの方、高齢世帯の方、病状が不安定で主治医が配布した方が安心と思われる患者様にご活用いただいております。どちらのサイズも、主治医から無料で配布しており、在宅療養中状態の悪化等で緊急対応する際や、災害時などにも安心して医療が受けられ、少しでも早く元の生活に戻れることを目標に、ご自宅での様子や、病状、お薬の情報、歯科診療情報、医療・介護で共有すべき事項などをファイリングできるようになっています。自宅に保管し、ご自身で管理するマイカルテとして、自宅と病院の“橋渡し”としてご活用いただいております。

実際の救急搬送時にも

「**つるみ在宅ケアネットワーク連携ノート**」

活用の報告が入っております。

是非、ご活用下さい。

*平成26年度からはリビングウィル

の書式も入るようになりました*



問合せ：鶴見区在宅医療連携拠点（つるみ在宅ケアネットワーク）事務局

☎ : 045-503-1289

